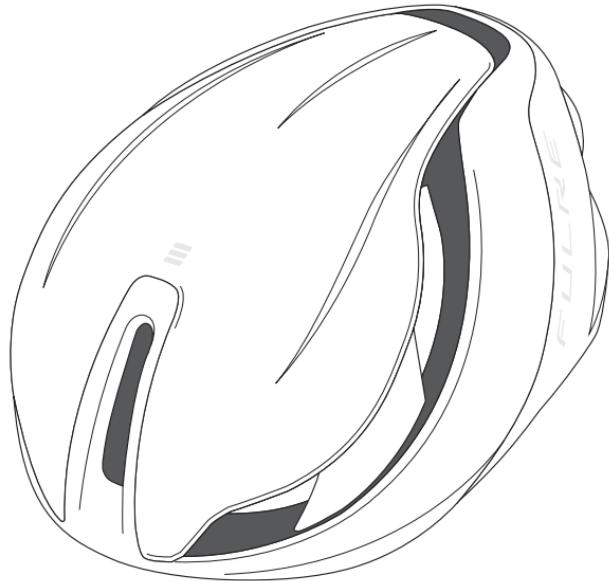




» English Version «

フルレ
FULRE系 取扱説明書
FULRE INSTRUCTION MANUAL



この取扱説明書は、ご使用になる前に必ずお読みください。



下記の内容は必ずお読みください。

[ミンデックスへ進む](#)

▲「あごひもは必ずしっかり締めてください。」

あごひもを締めなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットと頭の間には何もかぶらないようにしてください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

▲「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観に傷がなくても、使用しないでください。

▲「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、あごひもなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

▲「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯(50°C以上)や、塩水等は絶対に使用しないでください。

▲「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

▲「ヘルメットは大切に取り扱ってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱ってください。また、乗車時に頭を保護する目的以外には使用しないでください。

▲「ヘルメットの保管について」

夏期の自転車の上やカゴ内、直射日光の当たる車の中や、冬期の暖房のそばなど高温・高熱(50°C以上)になる場所への放置や保管は、ヘルメットの品質低下を招くおそれがありますのでおやめください。

● ご注意

●「長期間の日光照射によるシェルの変色について」

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、シェル表面の色調が変色する場合があります。

●「マット(つや消し)カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット(つや消し)処理がはがれることがありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。

●「ヘルメットの使用期間について」

Kabutoでは、ヘルメットの耐久性を考慮し、ヘルメットの有効期限を購入後3年間としています。使用を開始してから異常が認められなくても3年以内に買い替えをおすすめします。ヘルメットは紫外線や雨・土などの自然環境はもちろん、ご自身の汗や皮脂などにさらされ続けています。それによりヘルメットは徐々に材質劣化が進行するため、古くなったヘルメットでは万一の際に十分な保護性能を発揮できないおそれがあります。ヘルメットは長期間使い続けず、3年をめやすに交換するようにしましょう。

■インデックス

項目クリックでそのページへ移動できます。

▲ 警 告 (必ずお読みください。)

・ご使用になる前に

・部位名称

・基本的な使用方法

1. ヘルメットの正しいかぶり方

2. マグネットバックルの脱着

3. あごひもの長さ調整

4. アジャストロックの高さ調整

5. KBF-2アジャスターの調整方法

6. KBF-2アジャスターの高さを変える

7. ヘッドレストの幅を変える

・付属パーツの取付および取替方法

8. ノンスリップラバーの取付

9. KBF-2アジャスターの取替方法

・補修用パーツ/オプションパーツについて

・当製品の使用素材について

■ご使用になる前に

[インデックスへ戻る](#)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。

ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただきますよう、お願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対安全という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。



警 告

- このヘルメットは「自転車専用」です。オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- 国で定められている交通規則に必ず従ってください。

■ 部位名称

[インデックスへ戻る](#)

側面

ライナー

シェル

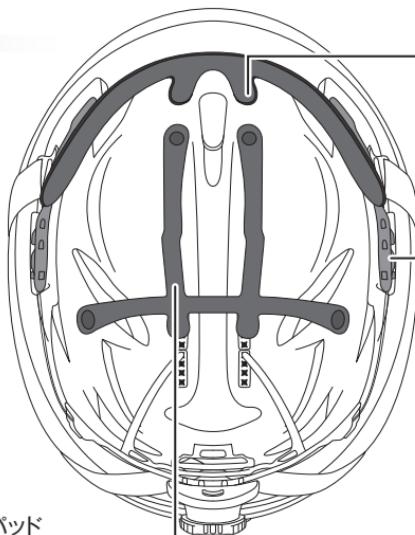


内側

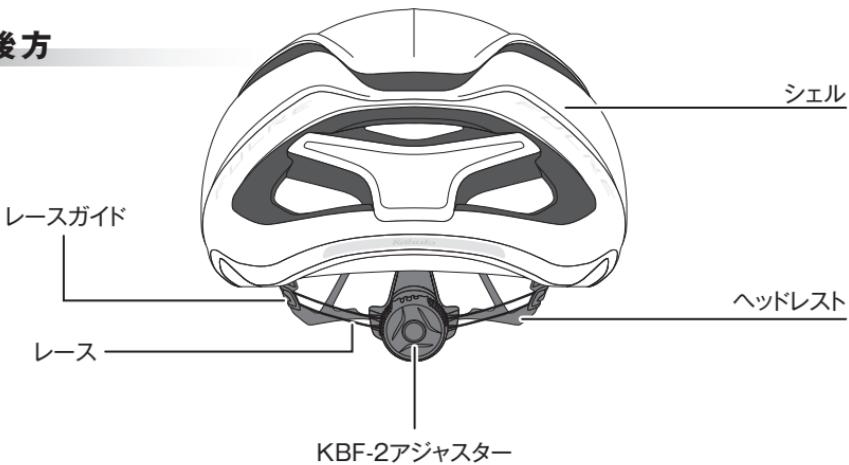
インナーパッド
(フロントパッド)

テンブルガイド

インナーパッド
(エアフローパッド)



後方



(付属品)



ノンスリップラバーセット
(3mm)

[▲ インデックスへ戻る](#)

1. ヘルメットの正しいかぶり方

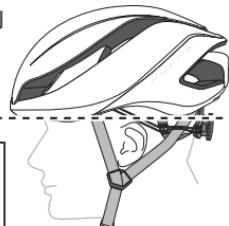
ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着できていません。

(装着の際は鏡を見ながら調整してください)

また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しく装着するうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しく装着してください。

ヘルメットの正しいかぶり方

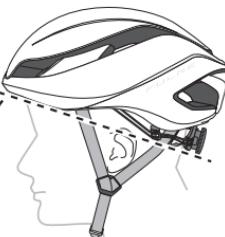
○ 正しい かぶり方の例



ヘルメットの先が
まゆ毛のすぐ上に
ある

前から後ろにかけて水平になるようにかぶります。

✗ 誤った かぶり方の例



ヘルメットの先が上
を向き、前頭部が
見えている

！ご注意

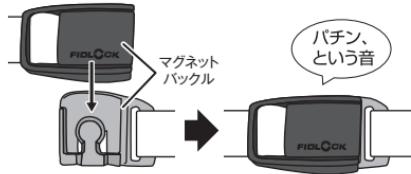
ヘルメットは正しい位置で正しく装着し、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を發揮します。ヘルメットは走行前にしっかりと正しく装着しましょう。

2. マグネットバックルの脱着

マグネットバックルは、あなたの頭にしっかりとヘルメットを固定するための重要な装置です。あごひもの両先端に付いている「マグネットバックル」を確実にとめましょう。

マグネットバックルの脱着方法

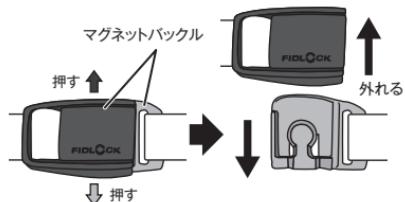
マグネットバックルの留め方：双方を近づけるとマグネットによりバックルが固定されます。



警 告

マグネットバックルをとめるときは、お肌を挟まないようご注意ください。顔などケガをするおそれがあります。

マグネットバックルの外し方：双方を反対方向に押すとバックルが外れます。



！ご注意

マグネットバックルに汗などが付着すると、錆が発生するおそれがあります。使用後は水気を取り除き、よく乾燥させてから保管してください。

！警 告

- あごひもは正しくしっかりと締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- マグネットバックルをとめた後はあごひもを左右に引っぱって容易に外れないか必ず確認してください。



ペースメーカー・植込み型除細動器・補聴器等、
医療機器をご使用されている方へ

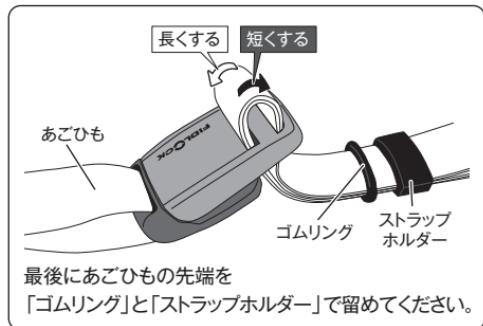
バックルの磁力がペースメーカーや植込み型除細動器、補聴器等の医療機器に影響を与える可能性がありますので、マグネットバックルを採用していないモデルをお選びください。

3. あごひもの長さ調整

インデックスへ戻る

あごひもは万一転倒などアクシデントの際に、ヘルメットが容易に脱落しないようにする重要なパーツです。ヘルメット本来の性能を発揮させるためにも、適切に調整してください。

あごひもの長さ調整方法



あなたの頭にぴったりフィットするよう、あごひもの長さは必ず調整しましょう。

長さ調整は、あごの下でバックルを固定したのち、あごひもの間に人差し指が入る程度の長さに調整してください。

ご使用前に必ず試着を行い、「あごひもの長さや「アジャストロック」の位置、「アジャスター」の締め具合などを適度に調整し、頭にぴったりフィットするようにしてください。



警告 無理にバックルをあごひもから取り外したり、あごひもの余りをカットするなどの改造をしないでください。万一のときの保護性能が発揮できなくなるおそれがあります。

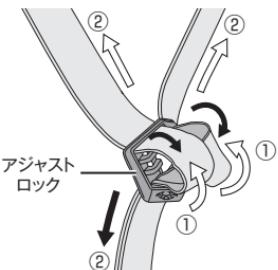
4. アジャストロックの高さ調整

[インデックスへ戻る](#)

アジャストロックの高さ調整方法



マグネットバックルをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。左図Aのように耳の下にアジャストロックがあることを確認し、耳の部分が緩いまたは、キツい場合「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



●アジャストロックの移動方法

①を緩ませてから、②を引っ張るとアジャストロックを移動できます。

下へ移動 ←
上へ移動 ←



警 告 アジャストロック移動後、たるませたあごひもをしっかりと引っ張ってたるみを完全に取り除いてください。あごひもがたるんだままの状態で走行すると、あごひもが正しい長さで固定されず、ヘルメットが脱落するおそれがあります。

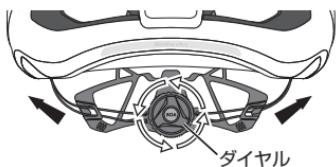
5. KBF-2アジャスターの調整方法

[インデックスへ戻る](#)

KBF-2アジャスターの調整方法



アジャスターを適度に緩めてからかぶり、ヘルメットの前部分を押さえながらダイヤルを適度に締めてください。



緩めるとき

ダイヤルを左へ回す

レースが広がる



締めるとき

ダイヤルを右へ回す

レースが縮まる

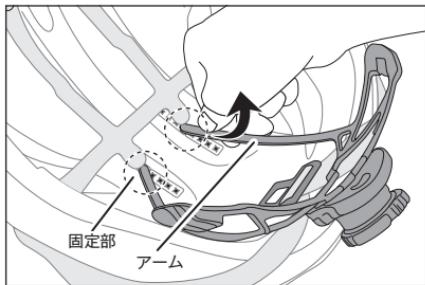
！ご注意 アジャスターを調整する際は、ダイヤルなどに毛髪が絡まないよう十分にご注意ください。

6. KBF-2アジャスターの高さを変える

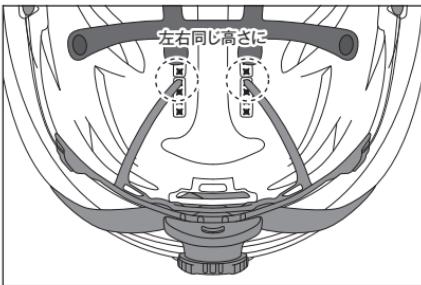
[インデックスへ戻る](#)

KBF-2アジャスターの高さを変える（上下8段階）

当製品はアジャスターの高さを8段階に調整できます。お好みの高さに合わせることで、よりきめ細やかなフィット感を得られます。



- ①アジャスターの固定部付近をしっかりと持ち
アームの先端を引き抜きます。



- ②左右のアームをそれぞれ同じ高さに揃え、穴
に押し込みます。

！ご注意

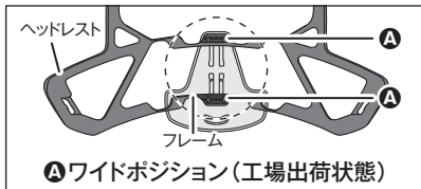
アームの先端を引き抜く際は、先端の根元付近をしっかりと持って、ゆっくり外してください。ねじったり、無理な力をかけて外したりすると、破損するおそれがあります。

7. ヘッドレストの幅を変える

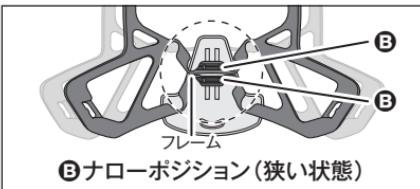
[インデックスへ戻る](#)

ヘッドレストの幅を変える（左右2段階）

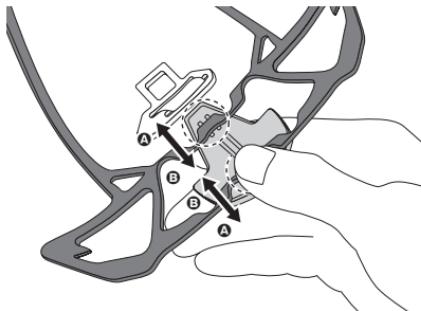
当製品はヘッドレストの幅を2段階に調整できます。個人差の大きい後頭部形状へ心地よくフィットし、違和感のないかぶり心地を実現します。（特許出願中）



Ⓐ ワイドポジション（工場出荷状態）



Ⓑ ナロー・ポジション（狭い状態）



調整方法 親指で上下のフレームを移動させる

ヘッドレストの幅を変えるときは、それぞれのフレーム位置が上図、ⒶもしくはⒷの同じ位置に揃っているように設定してください。

8. ノンスリップラバーの取付

当製品は、アイウェアのホールドを補助するノンスリップラバーを同梱しています。
お使いのアイウェアに適した位置にノンスリップラバーを貼り付けてください。

❶ ノンスリップラバー取り付け前に必ずお読みください。

- 特殊な形状のアイウェアについては、取り付けできない場合があります。
- ノンスリップラバーは、粘着シートで貼り付けしますが、一度ヘルメット本体へ貼ってしまいますと、剥がしたときにライナー（衝撃吸収ライナー）表面が荒れるおそれや、マットカラーの場合は塗膜が剥がれるおそれがあります。ノンスリップラバーを貼り付けする前に、マスキングテープや粘着の弱いテープで一度仮止めを行い、アイウェアとの位置関係を確認してから本貼り付けを行ってください。
- 本貼り付けの際は、貼り付け部分をきれいな布でから拭きし、汚れを拭き取ってから貼り付けを行ってください。

同梱パーツ



ノンスリップラバーセット
3mm厚 (2個)

ノンスリップラバーの取付方法

お使いのアイウェアのテンプルとヘルメットの接触部分に合わせて貼り付けてください。
アイウェアにより適切な取付位置は変動しますので、適切な位置になるように取り付けてください。

！ご注意

- アイウェアの装着は走行時に脱落しないか十分にご確認のうえ行ってください。
- ノンスリップラバーを貼り付けしても、強い衝撃を受けた場合は、アイウェアが脱落するおそれがありますのでご注意ください。
- 走行中のアイウェアの脱落に関しては責任を負いかねますのでご了承ください。

9. KBF-2アジャスターの取替方法

[主インデックスへ戻る](#)

補修パーツへの取替作業以外では、脱着作業を行わないでください。

●レースはデリケートな材質ですので、取り外す際は折りぐせがつかないよう、優しく取り外してください。折りぐせがつきますとアジャスター作動不良の原因となります。

脱着時のご注意 ●アジャスターを取り外す際は、必ずアジャスターの固定部付近を持って外してください。ねじるなど無理に外すと破損の原因となりますのでご注意ください。

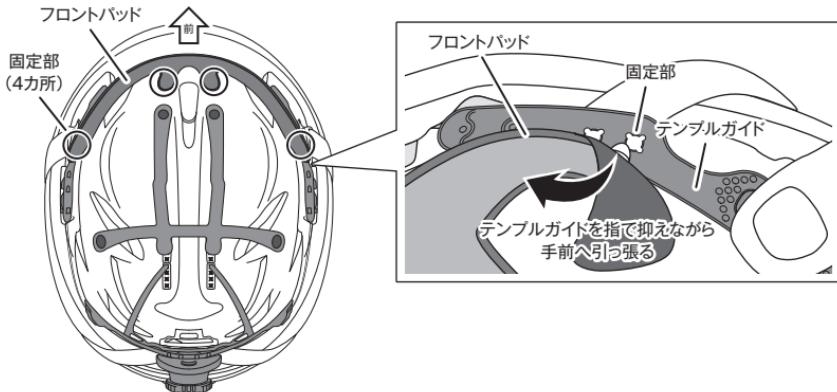
KBF-2アジャスターの取外方法

①インナーパッド(フロントパッド、エアフローパッド)を取り外した状態にしてください。

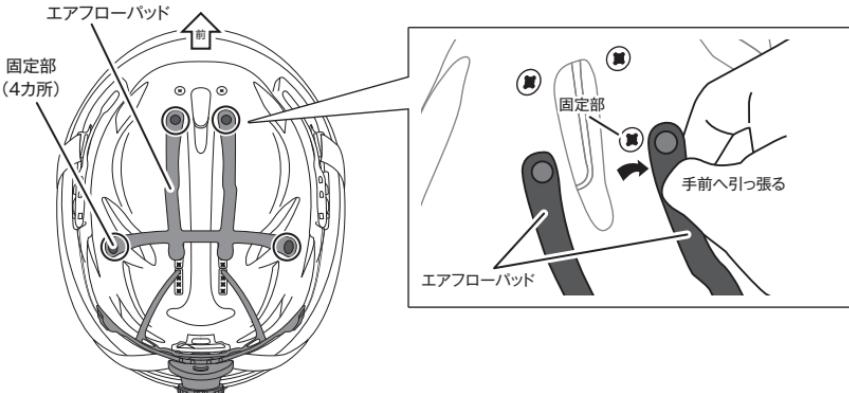
フロントパッドは、スナップ方式で固定されており、両端の固定部はテンブルガイドと固定されています。

取り外す際は固定部(○印部分)の根元をしっかりと持って、手前に引っ張って取り外してください。

また、両端の固定部を取り外す際はテンブルガイドを指で押さえながら根元をしっかりと持って、手前に引っ張って取り外してください。

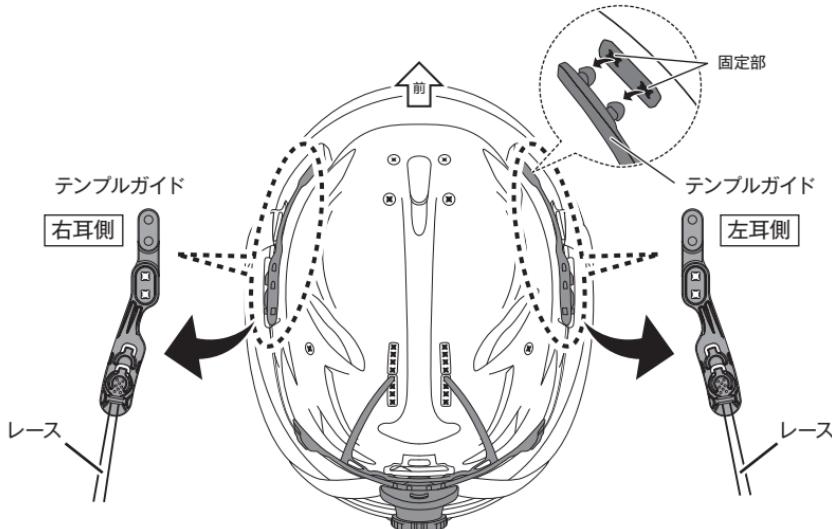


エアフローパッドは、スナップ方式で固定されています。取り外す際は固定部(○印部分)の根元をしっかりと持って、手前に引っ張って取り外してください。



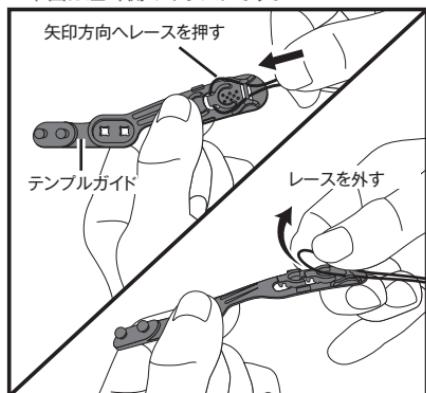
②テンブルガイドをヘルメットから外します。

※レースがねじれないように気をつけてください。

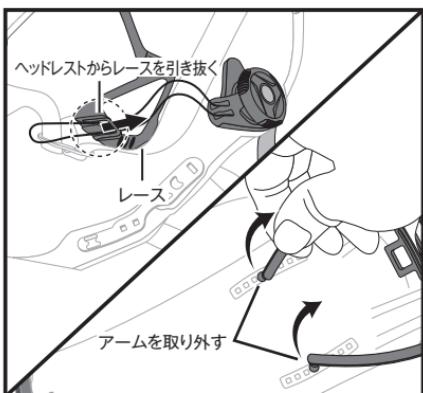


③テンブルガイドよりレースを取り外します。

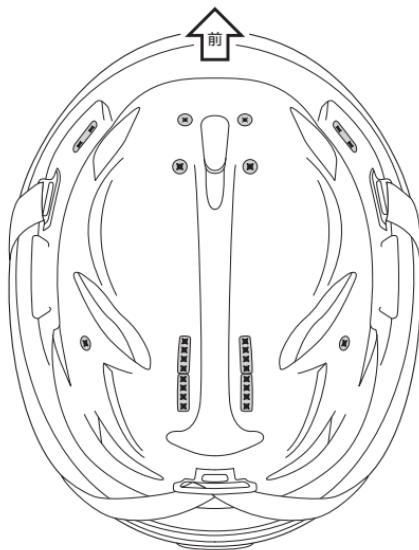
※下図は左耳側のイラストです。



④ヘッドレストからもレースを引き抜き、逆側も同様に進め、最後にアームをヘルメットから取り外します。



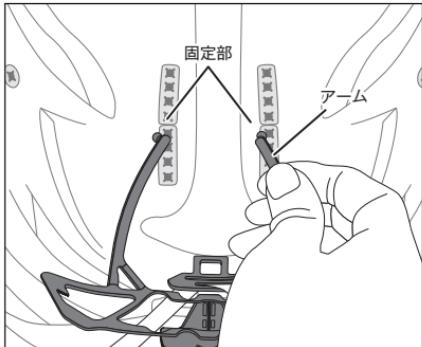
KBF-2アジャスターを取り外した状態



▲インデックスへ戻る

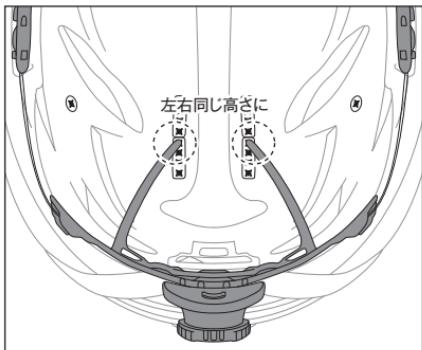
- 脱着時のご注意**
- アジャスターを固定部へ取り付ける際は、固定部の位置をよく確認してください。誤った位置に押しつけると、ライナーの損傷、アジャスター脱落の原因となる場合があります。
 - アジャスターを取り付ける際、レースがねじれたまま取り付けると正常に動作しないおそれやアジャスターが破損する場合がありますので、正しく取り付けてください。

KBF-2アジャスターの取付方法



①アームをヘルメット側の固定部へ取り付けます。

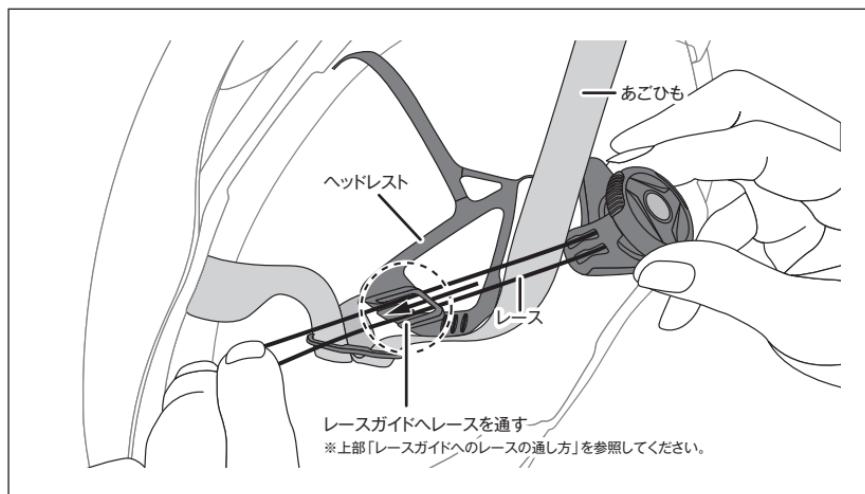
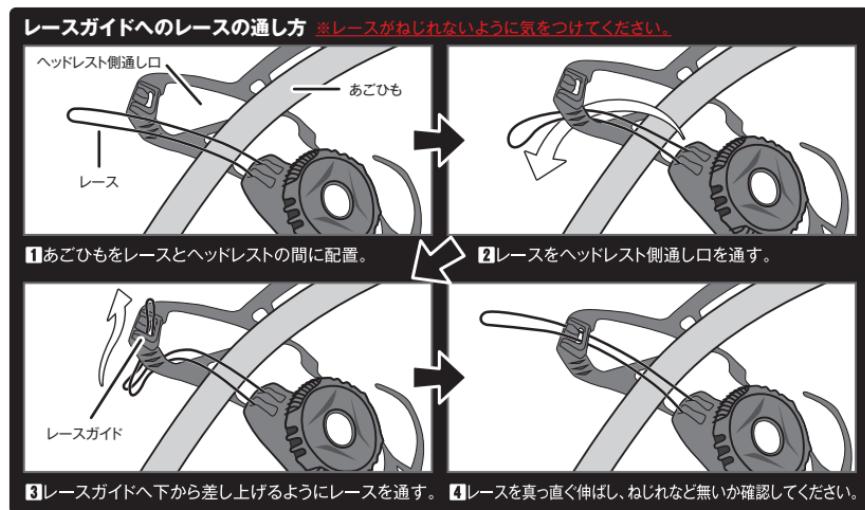
KBF-2アジャスターの高さを8段階に調整できます。
お好みの高さに合わせることで、よりきめ細やかな
フィット感を得られます。

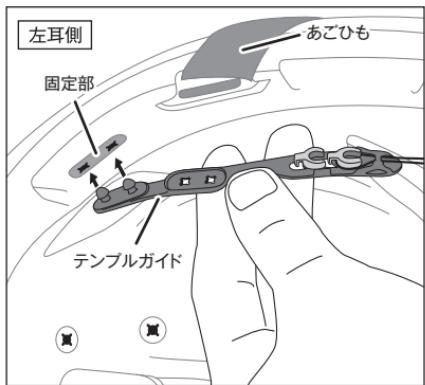
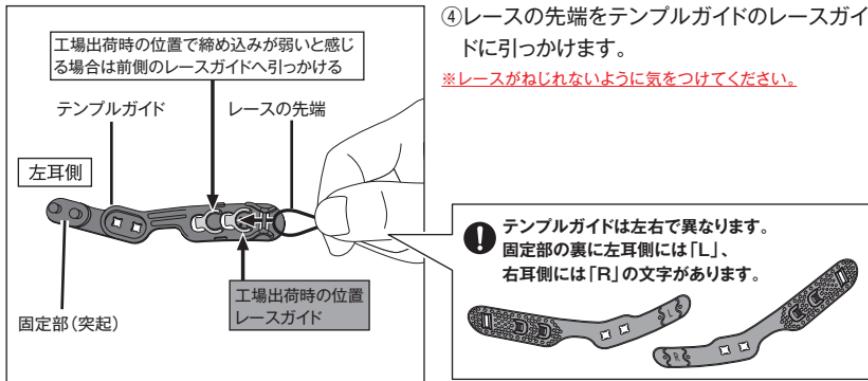


②左右のアームをそれぞれ同じ高さに揃え、
穴に押し込みます。

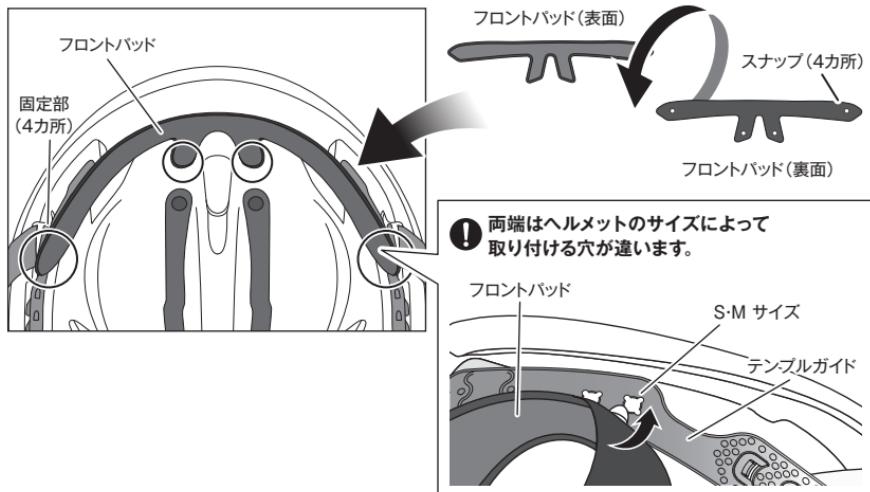
③下図のようにレースガイドへレースを通します。

※イラストは左耳側のイラストです。逆側も同様に進めてください。

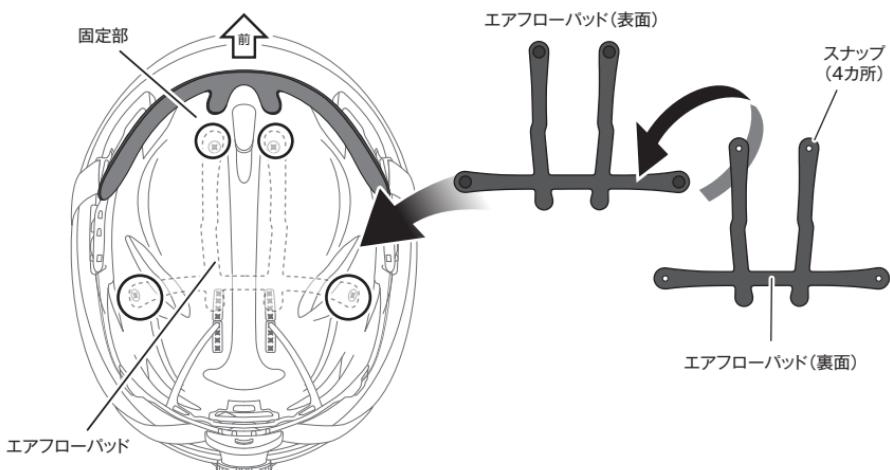




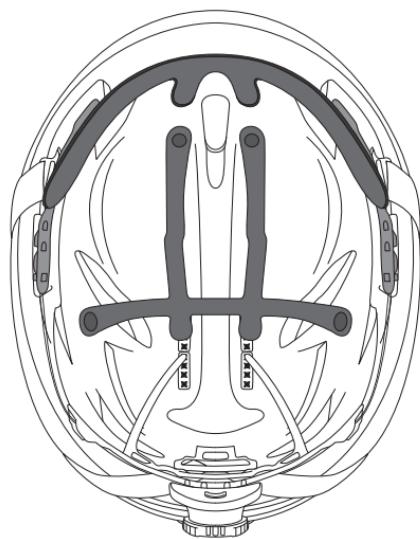
⑥ フロントパッドを4カ所の固定部(○部分)に取り付けます。



⑦ エアフローパッド裏面にあるスナップを、ヘルメット本体側の固定部(○部分)に取り付けます。



KBF-2アジャスターを取り付けた状態



▲インデックスへ戻る

■補修用パーツ/オプションパーツについて

[主インデックスへ戻る](#)

(別売・補修用)「KBF-2アジャスター」について



KBF-2アジャスターは、補修用としてもご用意しております。

(別売・補修用)インナーパッド各種について



フルフェイスインナーパッドセット

インナーパッドは消耗品です!

常日ごろより使用されているヘルメット内部のインナーパッドは消耗品です。傷んだインナーパッドをそのまま使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。古くなったインナーパッドは、早期に交換されることをお薦めします。

(別売・補修用)「アジャストロックセット-06」について



アジャストロックセット-06

このアジャストロックは工場出荷時に本体に装着されているアジャストロックとは異なり、交換専用のパートになります。

(別売・補修用)「ノンスリップラバーセット」について



ノンスリップラバー
3mm厚(2個)

ノンスリップラバーセットは、補修用としてもご用意しております。



重要です!!

Kabutoでは、ヘルメットを快適にご使用いただくために、各種パーツをご用意しております。

ご購入の際は、お使いのヘルメットに適合した補修パートをお選びください。

別売・補修用パーツ/オプションパーツ各種については、当製品掲載のカタログもしくはホームページをご覧ください。



Kabuto

検索

! ご注意 パーツをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

■当製品の使用素材について

COOLMAX®

「COOLMAX®」および
「クールマックス®」はインビ
スタ社の登録商標です。

高機能素材「クールマックス®」について

当製品は、内装生地に汗を素早く蒸散し、いつもサラッと快適な「クールマックス®」を使用しています。

- ・体から発汗すると、「クールマックス®」は水分を外へ排出し、空気が外部から入り込んで、冷却・乾燥させる効果があり、体表温度を下げ、優れた水分調整機能を発揮します。
- ・「クールマックス®」は自然な風合いを持ち、ソフトで軽量、通気性にも優れています。

各インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れた各インナーパッドは、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れをすることで清潔に保てます。洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく押し洗いをおこなってからよくすすいでください。

洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しをおこなってください。

！ 「エアフローパッド」の お手入れに関してのご注意

1. 急激に折り曲げると変形や破損のおそれがあります。
2. 脱着の際は固定部の根元をしっかり持ってゆっくり行ってください。
3. 洗う場合は必ず手洗いしてください。洗濯機を使用すると破損するおそれがあります。
4. 変形するおそれがありますので平らなところで保管してください。



エアフローパッド

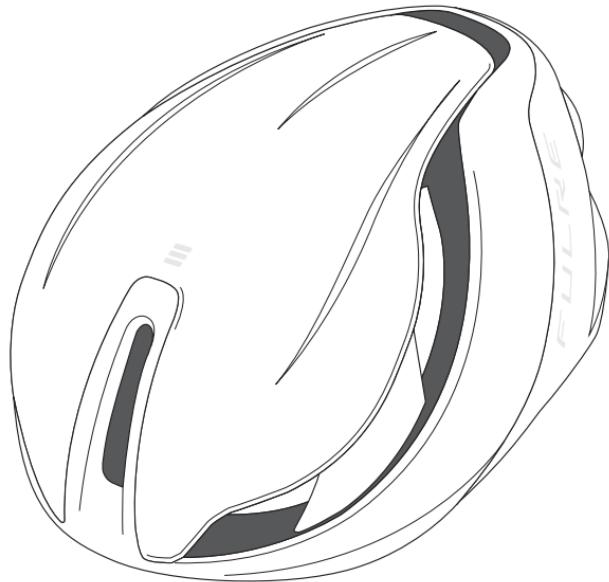
▲ インデックスへ戻る



»» Japanese Version ««

FULRE SERIES

INSTRUCTION MANUAL



BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE USING THE HELMET.

WARNING Be sure to read these instructions.

- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in such a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so that it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try different sizes to choose the proper size for you with which you feel secure and comfortable on your head at time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common pH-neutral detergent diluted with clear water. Never use petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C/122°F or saline water.
- Do not leave the helmet in direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C/122°F such as in a car or near a heater, also avoid leaving in a humid place for a long time. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) unless recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.
- The EU Declaration of Conformity can be accessed at:
<https://www.ogkkabuto.com/>

THE EFFECTS OF DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in direct sunlight.

The outer color of the shell may change.

CAUTION FOR MATTE COLOR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.

 **Back to Index**

▪ INDEX

 Click to go to the page.

⚠ WARNING (Be sure to read these instructions.)

•NOTES BEFORE USE

•Part Names

•How to use

1. Wearing Helmet Properly

2. Fastening the Magnet buckle

3. Adjusting the length of the strap

4. Adjusting the height of the adjustment lock

5. How to adjust the KBF-2 Adjuster

6. Changing the KBF-2 Adjuster height

7. Change the width of head rest

•Installation and replacement of accessory parts

8. Attaching Non-Slip Rubber for holding eyewear

9. Detach/Attach KBF-2 Adjuster

•Repair Parts / Optional Parts

•Features of materials

•NOTES BEFORE USE

Thank you for purchasing the Kabuto helmet.

This manual explains how to use your Kabuto helmet correctly.

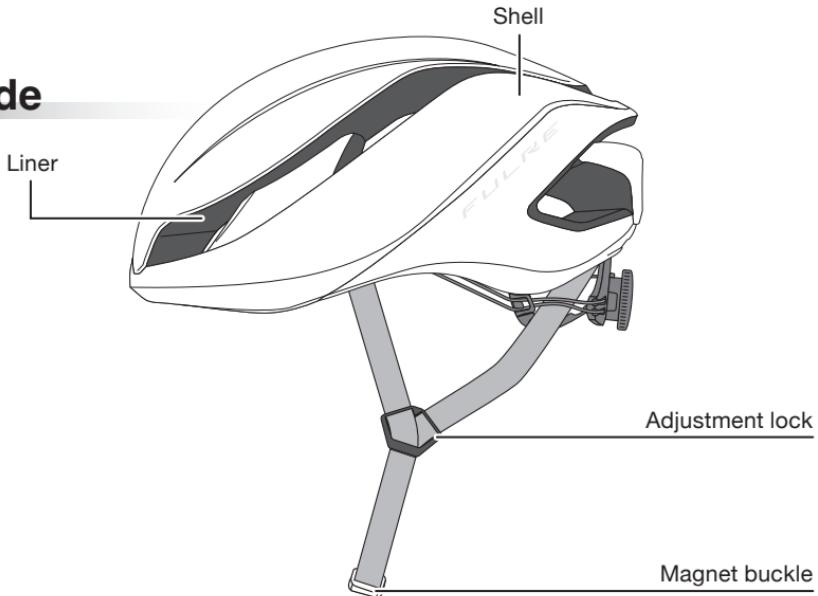
Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference.

No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following warnings and enjoy riding your bicycle safely.

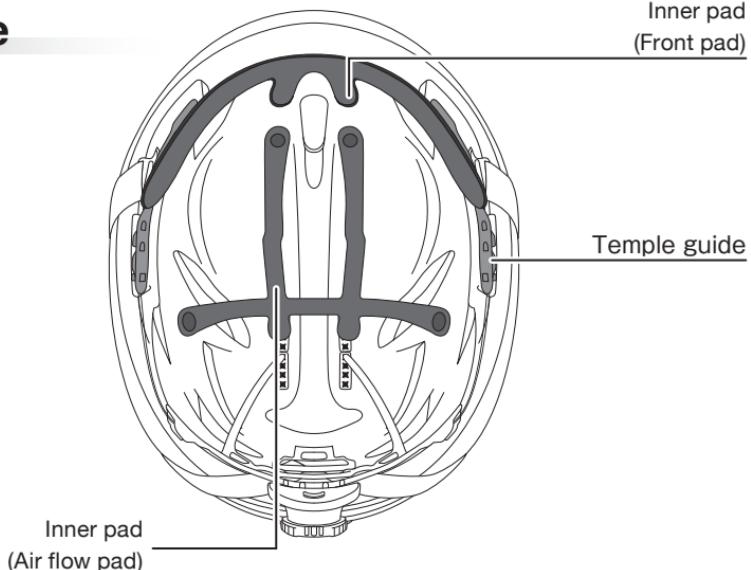
- ⚠ WARNING**
- This helmet is for bicycle use only.
Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.
 - Please obey all traffic rules.

•Part Names

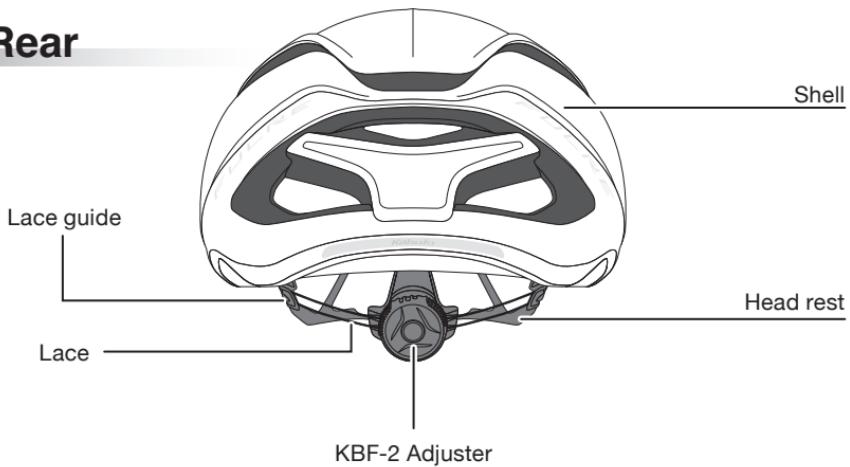
Side



Inside



Rear



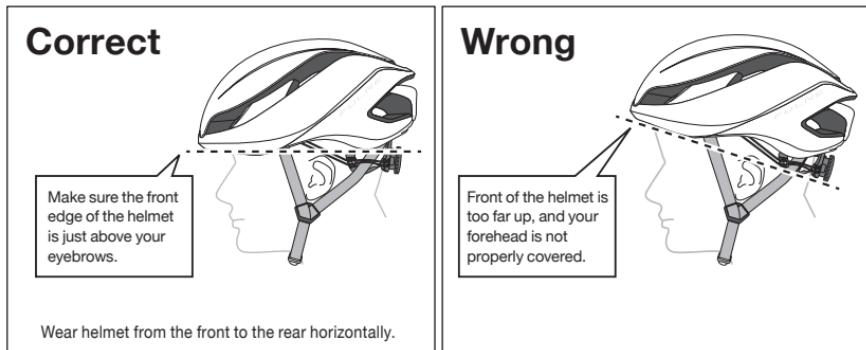
(Packaged)



•How to use

1. Wearing Helmet Properly

Wear the helmet from the front to the rear horizontally. Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please check with mirror). It is necessary to adjust the length of the chin strap and Adjustment lock. Please make sure to read and follow the instruction before use.



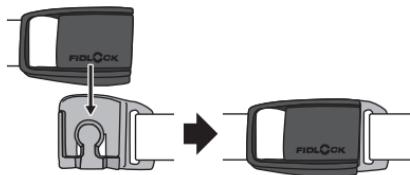
! CAUTION

By wearing the helmet properly and fastening chin strap securely, it is possible to maximize the protecting functions of your helmet in the event of an accident. Therefore, wear your helmet properly before riding.

2. Fastening the Magnet buckle

The magnet buckle is important for secure fitting. Make sure to fasten the magnet buckle.

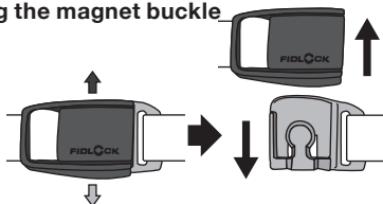
Fastening the magnet buckle



⚠️ WARNING

Be careful not to pinch your skin when fastening the magnet buckle.

Releasing the magnet buckle



⚠️ WARNING

- If sweat or other substances adhere to the magnetic buckle, it may rust. Please make sure to dry it thoroughly before storing it.
- If the magnet buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.



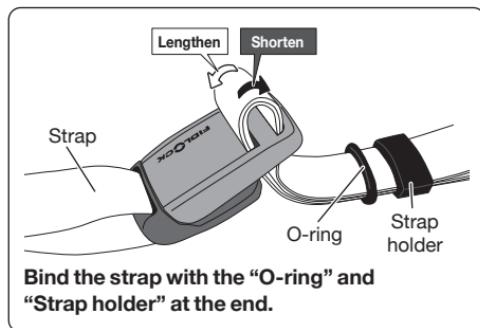
For users of medical devices such as pacemakers, implantable cardioverter defibrillators(ICD), or hearing aids:

The magnetic force of the buckle may interfere with the proper functioning of medical devices such as pacemakers, implantable cardioverter defibrillators(ICD), or hearing aids. To avoid potential risks, please choose a model that does not feature the magnet buckle.

Back to Index

3. Adjusting the length of the strap

The chinstrap is an important part that prevents the helmet from falling off in the event of a fall or other accident. Adjust it properly to maintain the original performance of the helmet.



Bind the strap with the “O-ring” and “Strap holder” at the end.

To ensure a perfect fit on your head, always adjust the chinstrap length properly.

After fastening the buckle under your chin, adjust the strap so that you can fit one index finger between your chin and the strap.

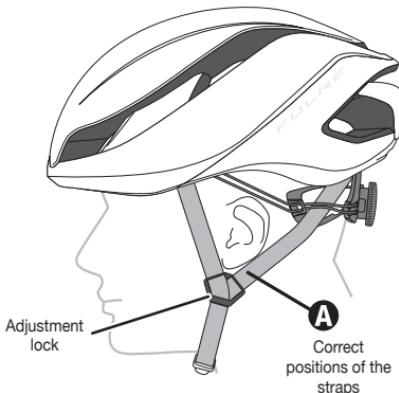
Before use, be sure to try on the helmet and properly adjust the chinstrap length, the position of the Adjust Lock, and the tightness of the Adjuster to achieve a secure and comfortable fit.

⚠️ WARNING!

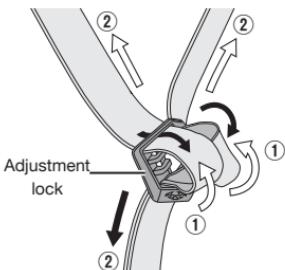
Do not forcibly remove the buckle from the chinstrap or modify the chinstrap by cutting off any excess length.
Such alterations may compromise the helmet's protective performance in the event of an accident.

[⬆️ Back to Index](#)

4. Adjusting the height of the adjustment lock



Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the locks so they can fit firmly on the side of your face. Check that the **A** part is placed correctly. If the chinstrap around your ears is loose or tight, change the position of the adjustment lock.



•How to change the Adjustment lock position

Loosen ① then pull ② to move the adjustment lock position.

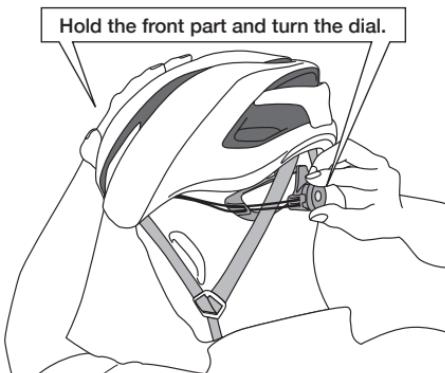


WARNING!

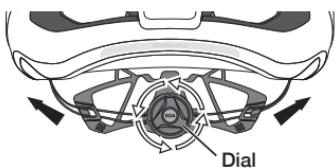
Make sure the strap is not loose on the adjustment lock, after moving the adjustment locks. It is dangerous to use the helmet with the part kept loosen, as the chinstrap cannot be fixed at the right length, resulting in the helmet to fall off from your head.

Back to Index

5. How to adjust the KBF-2 Adjuster



First, loosen the KBF-2 Adjuster dial, and then put on the helmet. Hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial.



Loosen Turn the dial to the left



Tighten Turn the dial to the right

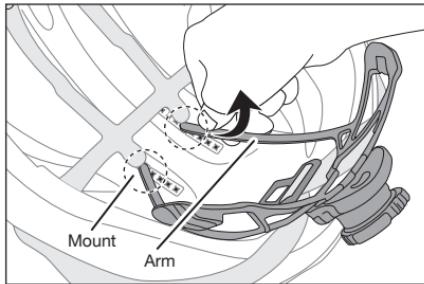
! CAUTION

Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the KBF-2 Adjuster.

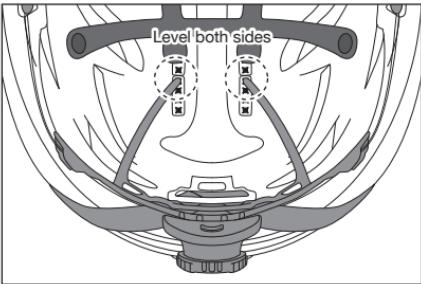
Back to Index

6. Changing the KBF-2 Adjuster height

FULRE is available to change the adjuster height by eight levels for fine fitting.



① Hold the root of the arm, then pull out the arm end.



② Align the arm height evenly on both sides, then insert the ends securely into the holes.

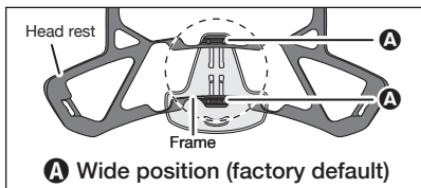
! CAUTION

Do not twist or forcibly pull out to prevent the damage.

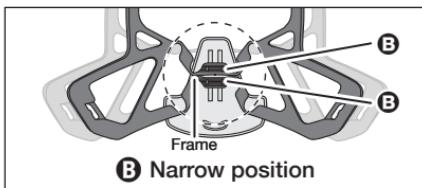
To pull out the end of the arm, make sure to hold the root of the end, then pull out slowly.

7. Change the width of head rest

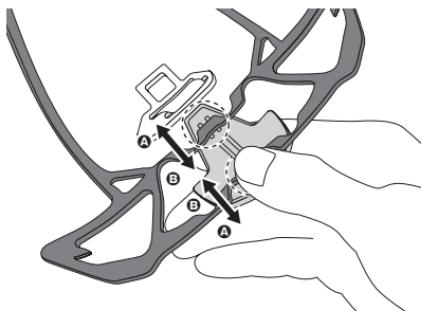
FULRE allows for two levels of headrest width adjustment, ensuring a comfortable fit for various head shapes. (Patent)



A Wide position (factory default)



B Narrow position



Move upper and lower frames by a thumb

While changing the head rest width, make sure both sides of the frame aligned at either **A** or **B** in even position.

- Installation and replacement of accessory parts

8. Attaching Non-Slip Rubber for holding eyewear

FULRE features air vents designed to securely hold eyewear.

For enhanced stability, Non-Slip Rubbers are included.

Attach them to the helmet as needed based on personal preference.

❶ Read before attaching the Non-Slip Rubbers.

- Certain eyewear with unique shapes may not be compatible.
- Removing the adhesive sheet after attachment may affect the liner (impact absorption liner) or the matte-painted surface of the helmet. To prevent this, use masking tape or weak adhesive tape for temporary placement to check positioning and fit with your eyewear before final attachment.
- Before applying the rubbers, clean the attachment area on the helmet with a dry cloth to remove any dirt.

Included



Non-Slip Rubber set
3mm x2

How to attach Non-Slip Rubbers

Attach Non-Slip Rubber to the contact area between the temple of your eyewear and your helmet. The optimal attachment position may vary depending on the eyewear, so adjust the placement accordingly.

❷ CAUTION

- Before riding, ensure that your eyewear is securely attached and will not fall off.
- Even with the non-slip rubber attached, your eyewear may still come off if subjected to a strong impact.
- We are not responsible for any eyewear loss while riding.

9. Detach/Attach KBF-2 Adjuster

Never detach the adjuster unless you need to replace the parts.

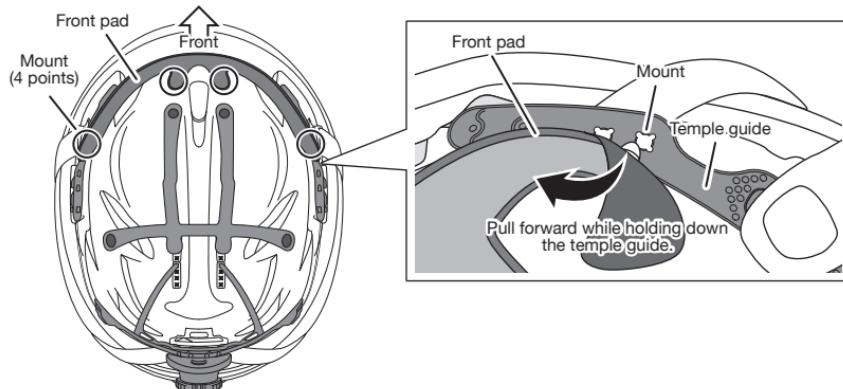
- Caution**
- Lace is a delicate material, so handle it carefully when removing it to prevent folding, which may cause the adjuster to malfunction.
 - When removing the adjuster, hold it near the fixed part. Twisting or forcefully pulling it may cause damage.

Detach KBF-2 Adjuster

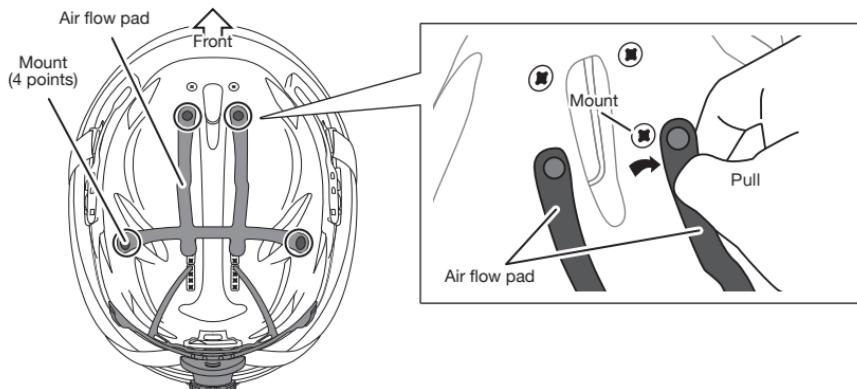
① Detach the Front pad.

The front pads are secured with a snap system. Firmly hold the Front Pad at the parts attached to the mounts indicated by the circles (○) and pull it toward you to remove it from the helmet.

*There are 4 mounts.

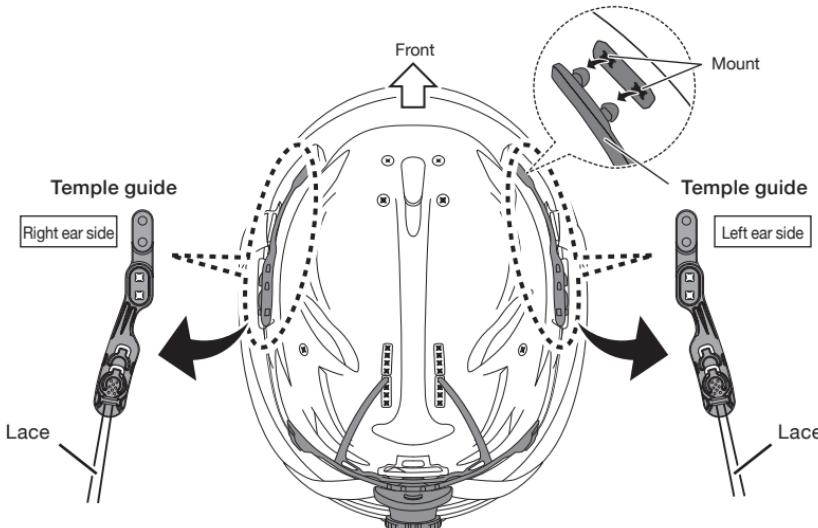


The Air Flow Pad is attached onto the helmet by snaps. Hold the root(○ indicated) while pulling it out.



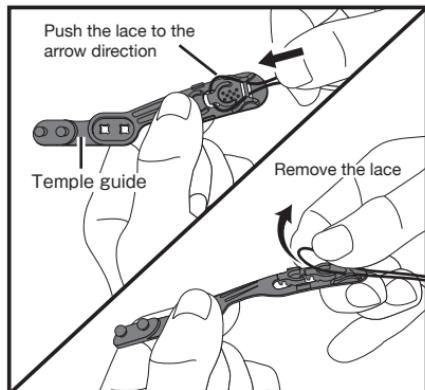
② Remove the temple guide from the helmet.

*Be careful not to twist the lace.



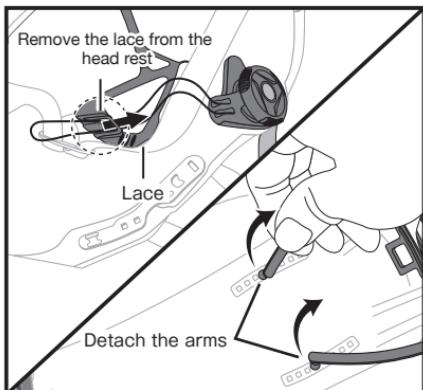
③ Detach the temple guide from the helmet, then remove the lace from the temple guide.

*The illustration shows the left ear side.

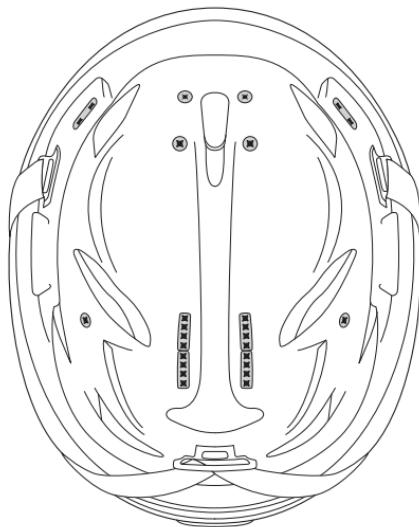


④ Remove the lace from the head rest then detach the arms from the helmet.

*The illustration shows the left ear side.



KBF-2 Adjuster removed

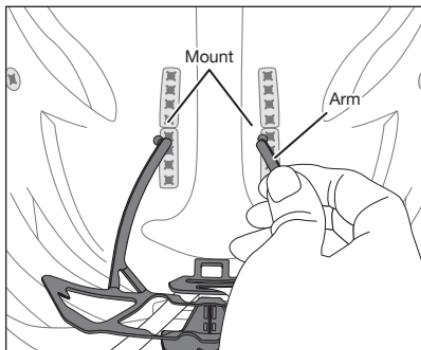


▲ Back to Index

Attach KBF-2 Adjuster

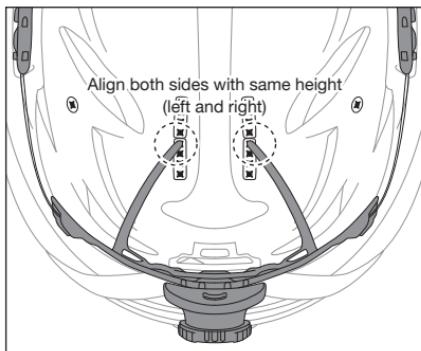
Caution

- To attach the adjuster onto the mounting part, ensure it is positioned correctly. Incorrect positioning may damage the liner or cause the adjuster to detach.
- Make sure to attach the adjuster properly. If the laces are twisted, the adjuster may not function correctly and could be damaged.



① Align both arms with the mount.

KBF-2 Adjuster is available to change the height by 8 levels for fine fitting.



② Ensure both arms are in the same height. Push them into the mount until they are firmly secured.

③ Install the lace with the lace guide.

*The illustration shows the left ear side. Following the same instruction for the other side.

How to lace through to the lace guide **Be careful not to twist the lace.*

Hole on headrest side

Chinstrap

Lace

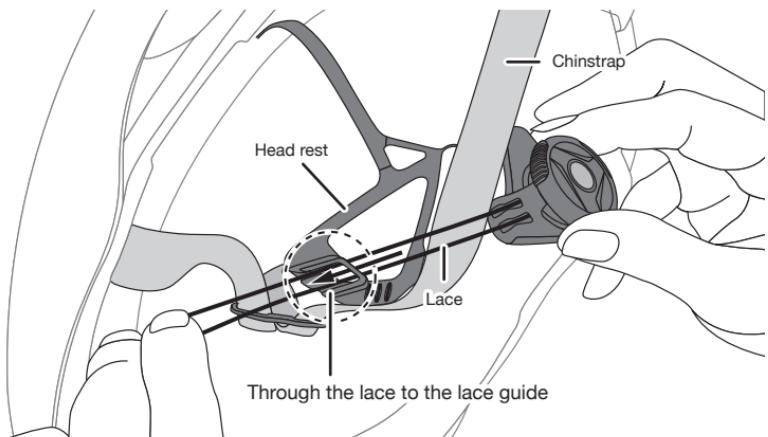
1. Place the chinstrap between the lace and lace guide.

2. Insert the lace through the space of the headrest.

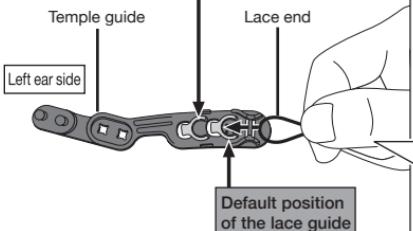
Lace guide.

3. Pull the lace through the lace guide from outside.

4. Straighten the lace and check for any glitches.



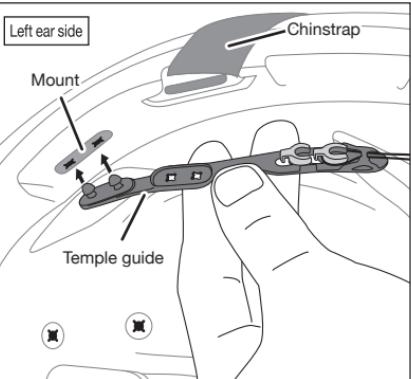
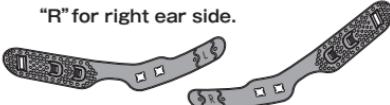
To strengthen the tension, hook the lace on the front side lace guide.



④ Hold the lace end, hook it onto the lace guide on the temple guide.

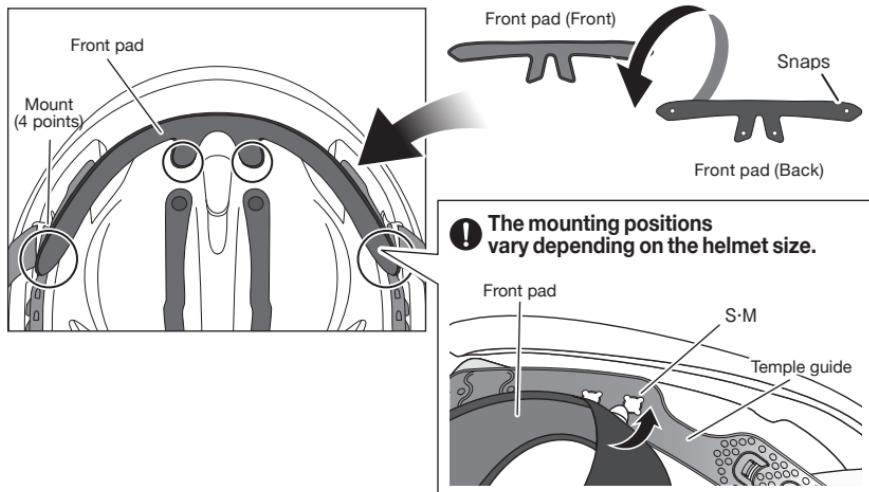
*Be careful not to twist the lace.

! Check the mark on the temple guides.
"L" for left ear side.
"R" for right ear side.

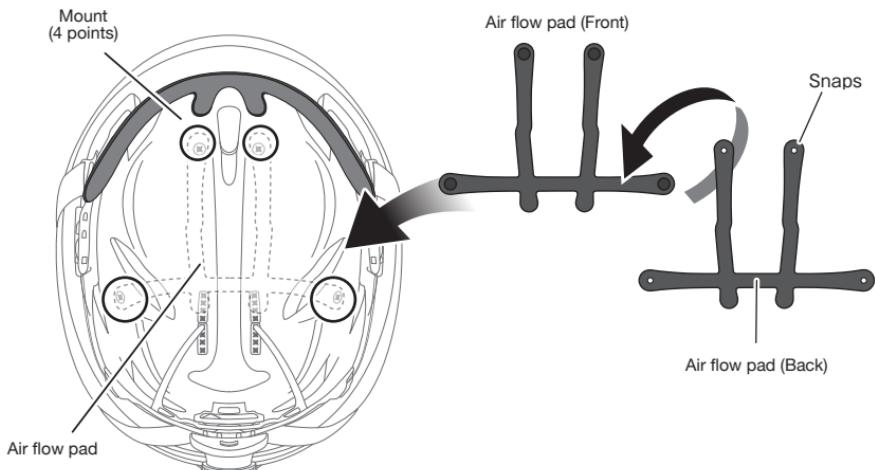


⑤ Attach the temple guide to the mounting position on the helmet.
Make sure the lace is tightened onto the temple guide while doing so.
Repeat the same on both sides of the helmet.

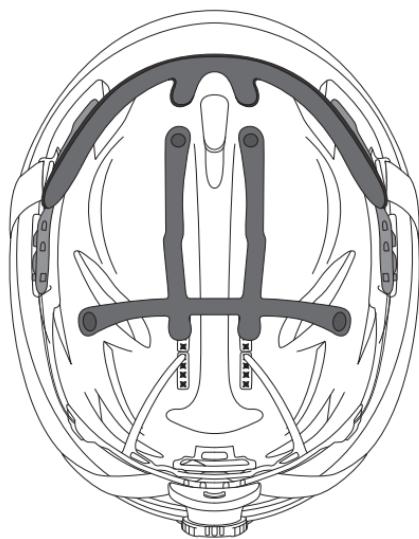
⑥ Attach the front pad onto the dedicated position(shown by○).



⑦ Attach the air flow pad onto the dedicated position(shown by○).



KBF-2 Adjuster installed



▲ Back to Index

Repair Parts / Optional Parts

(Replacement) KBF-2 Adjuster



(Replacement) Linings



FULRE Inner Pad Set

Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to their complete worn-out and cause poor fit. Old linings should be replaced at an early stage of wear.

(Replacement) Adjustment lock set-06



Adjustment lock set-06

This adjustment lock is different from the adjustment lock installed at the factory and is a replacement-only.

(Replacement) Non-Slip Rubber set



Non-Slip Rubber
3mm x2

Various parts are available for comfortable use of your helmet.

When purchasing, please select repair parts that are compatible with your helmet.

<http://www.ogkkabuto.com/>



! CAUTION

Check the model of your helmet to make sure you are purchasing a correct lining set.

Back to Index

•Features of materials

COOLMAX®

COOLMAX® is used for the interior fabrics so as to allow quick evaporation of sweat and brings cool and comfortable use.

When sweat comes out from the body, COOLMAX® allows discharging moisture to the outside and takes in air from the outside to cool and dry your body. As a result, the temperature on the body surface is lowered and exercise great moist adjustment accordingly. COOLMAX® provides a natural touch to the texture with soft and light weight and good permeability properties.

*COOLMAX® is the registered trade name of INVISTA.

How to clean linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing periodically. Use warm water (35°C/95°F or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent. Hand wash them gently and rinse thoroughly. Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.



CAUTION: Top Pad “AIR FLOW PAD”

1. Bending or folding may cause deformation or damage.
2. Hold the base of the fixing part firmly and detach it slowly.
3. Be sure to hand wash. Using a washing machine may damage the product.
4. If it is kept bent for a long time, it may be deformed. Store the product flat.



Back to Index